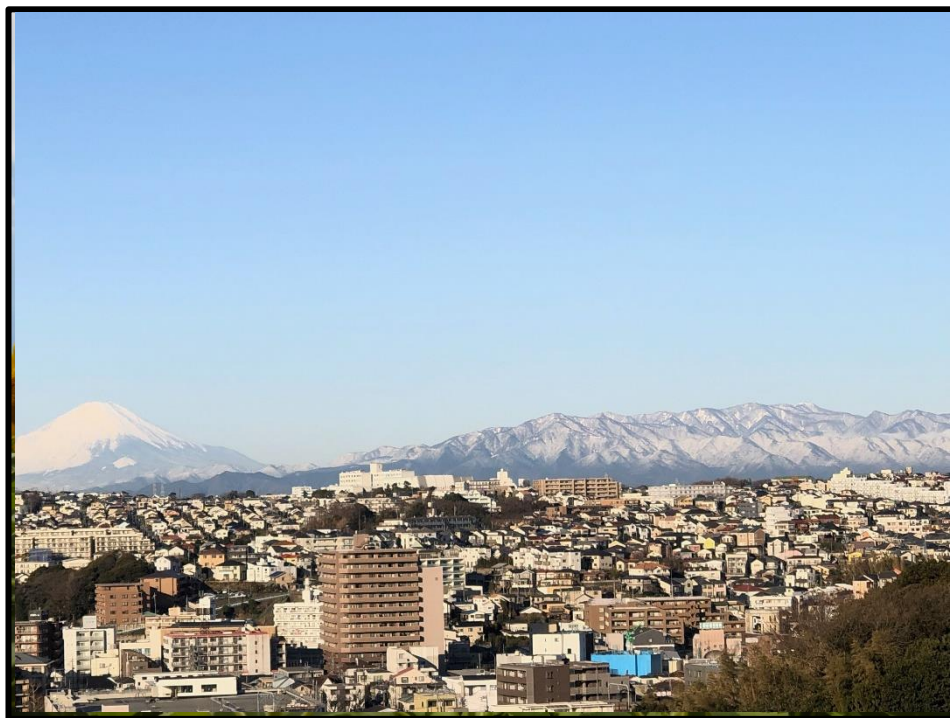


令和4年度  
新入生ガイドブック

【保存版】



横浜市立上大岡小学校

## ～はじめに～

<保護者の皆様へ>

お子様のご入学、おめでとうございます。保護者の皆様は、お子様の入学に向けていろいろ準備をしていらっしゃることでしょう。

『上大岡小学校はどんな学校かな。幼稚園や保育園の友達がいるかな。勉強は、難しいのかな。お兄さん、お姉さんは優しいかな。私の先生はどんな先生かな。』

と、期待と憧れを抱きつつも、登校について不安を抱えているお子様も多いのではないのでしょうか。このガイドブックは、そんなお子さんや保護者の皆様の疑問や不安を少しでも解消できるように、作成しました。

お子様によって性格も様々ですし、成長の早さにも違いがあります。一言で6年間と言っても、育ってきた環境は人それぞれ違います。その差を入学前のこの2か月足らずでうめようとする、子どもは悲鳴をあげてしまいます。保護者の皆様は、あせらずお子様に自信をもたせることと、小学校の生活の概要をつかみ準備をしていくことが大切です。

幼稚園や保育園では、子どもは「遊び」の中からいろいろな体験をし、学習につながる学びの芽が育てられます。小学校では、それらの経験を土台として、いろいろな教科の学習が始まります。

小学校に入学して1～2週間は、学校生活に慣れ、友達づくりをするための時間をたくさんかけています。担任の先生と仲よくなり、新しい友達ができてくると、自ずと声も大きくなり、自分自身を出せるようになります。小さい6歳の子どもにとって、大きな教室、たくさんの上級生、45分の時間に追われる生活は、慣れない生活です。少しでも早く学校に慣れ、それから学習に進んでいけるように、本校では学習の方法を工夫したり、ボランティアを導入したりして、子どもが安心して学校生活を送れるようにしています。ご家庭では、お子さんの話に耳をかたむけ、元気に安心して登校できるよう、ご協力の程よろしく願います。

# 目 次

【1】	本校の目指す子どもの姿（学校教育目標）	P 2
【2】	学校概要	P 3
【3】	上大岡小学校案内図	P 4
【4】	日課表	P 5
【5】	小学校生活の一日	P 6
【6】	1年生の学習・生活	P 8
【7】	1年生の主な行事	P 13
【8】	1年生の学用品について	P 14
【9】	給食について	P 19
【10】	学校納入金について	P 20
【11】	保健関係について	P 22
【12】	地区班名一覧	P 26
【13】	方面別下校コース	P 27
【14】	小学校Q & A	P 28
【15】	放課後児童育成について（放課後キッズクラブ・学童クラブ）	P 35

# Ⅰ 本校の目指す子どもの姿 (令和4年1月現在)

## 学校教育目標

ぐんぐん にこにこ

～自分で考える たがいに認め合い  
自分で行動する 支え合う

きらきら輝く上小の子

夢に向かって  
動き出す～



- 自ら問題を発見し、友達と学び合いながら、よりよく解決し続ける子を育てます。
- 自信をもって取り組み、自分や物事の善悪を正しく判断するとともに、相手を思いやって行動できる子を育てます。
- 体を動かすことを楽しみ、広く長く運動に親しみ、心身ともにたくましく生きる子を育てます。
- 自分の思いや願い、夢をもち、自分にできることを考えて、互いに認め合いながら、行動し続ける子を育てます。
- 人とのコミュニケーションを通して、広い視野で物事をとらえられる子を育てます。

## 2 学校概要

○所在地 〒233-0001

横浜市港南区上大岡東三丁目11-1

電話 045(842)6161

FAX 045(842)2498

○児童数 男子 200名 女子167名

合計 367名

○家庭数 297

(令和4年1月現在)

○学級数

1年	2クラス
2年	2クラス
3年	2クラス
4年	2クラス
5年	2クラス
6年	2クラス
個別支援級	2クラス
合計	14クラス

○職員構成

校長	1名	副校長	1名
教諭	20名	養護教諭	1名
事務職員	1名	学校司書	1名
技能吏員(技術員)	2名	技能吏員(給食調理員)	2名
AET(外国語科・外国語活動講師)	1名	国際理解教室講師	1名
理科支援員	1名	職員室業務アシスタント	2名

### 3 上大岡小学校案内図 (令和3年度)

#### 【本館】

4 F

図工準備室	図工室	6-1	6-2	5-1	5-2	資料室
-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

3 F

スキルアップ ルーム	3-1	3-2	4-1	4-2	算数教室	音楽室
---------------	-----	-----	-----	-----	------	-----

2 F

						みんなの相談室
1-1	1-2	2-1	2-2	個別支援学級 (2階)	放送室	パソコンルーム

1 F

					給食調理室				
南昇降口	職員玄関	技術員室	事務室	保健室	職員室	校長室	個別 支援学級 (1階)	印刷室	北昇降口

#### 【新館】

3 F

図書室	
	地域交流室

2 F

家庭科室	
	放課後 キッズクラブ

1 F

理科室	
	放課後 キッズクラブ

## 4 日課表（1年生用）

		月	火	水	木	金
8:00		開門				
		読書タイム (8:20~30)	朝会 集会	読書タイム(8:20~30)		おはなしのつばさ
		朝の会 (8:30~35)		朝の会(8:30~35)		
8:35 9:20	1					
9:20 9:25		5分休み				
9:25 10:10	2					
10:10 10:40		中休み				
10:40 11:25	3					
11:25 11:30		5分休み				
11:30 12:15	4					
12:15 13:05		給食				
13:05 13:20		昼休み		清掃	昼休み	
13:20 13:40		清掃		スペ5 (60分授業) 13:25~	清 掃	
13:40 14:25	5					
14:25 14:35		帰りの会				
14:40		下校				

※詳しくは、来年度に配付される学年だよりをよく読み、下校時刻の確認をしてください。

※一部、教科書を持ち帰らない教科もあります。

## 5 小学校生活の一日

8:00 ～ 8:10	登校	朝は、個別登校で登校します。 大きな声であいさつをします。 「おはようございます」	
8:15	1日の準備	ランドセルから教科書などを出し、机やロッカーの中に入れます。	
8:20	読書タイム		「朝読書」に取り組みます。 自分の好きな本を10分間読みます。(週3日)(金曜日は「おはなしのつばさ」ボランティアによる読み聞かせがあります。)
8:30	朝の会	朝のあいさつ、朝の歌、健康観察などをします。 先生や友達の間を見て、お話を聞きましょう。	
8:35	各教科の学習	1校時 8:35～9:20 (国語の時間) 	2校時 9:25～10:10 (算数の時間) 
10:10	中休み	学校たんけんが大好きです。遊具で遊ぶのが大好きです。校庭で走り回るのが大好きです。 ケンカをすることもありますが、遊びの中で、友達が増えていきます。 	



10:40	各教科 の学習	3校時 10:40～11:25 (生活科の時間) 	4校時 11:30～12:15 (体育の時間) 
12:15	給食の 時間	当番は一週間ごとに代わります。 手洗いをしっかりして大きな声 で「いただきます！」 	
13:05	昼休み	給食の後は、教室でゆっくり過ごしたり、校庭 で遊んだりします。	
13:20	清掃の 時間		力を合わせて、教室や廊下をび かぴかにします。ほうきを上手 に使い、ぞうきんも絞れるよう に、6年生が教えてくれます。
13:40	各教科 の学習	5校時 13:40～14:25 (外国語活動の時間) この日は外国語（英語） の授業です。外国人講師 との会話を楽しみながら 本物の英語にふれます。	
14:25	帰りの会		忘れ物がないように、連絡帳に 明日の時間割を書いたり、確認 したりします。「さようなら！」
14:40	下校	寄り道をしないで、車に気をつ けて帰ります。慣れるまで方面 別に集まって一緒に下校しま す。(赤・青・黄色コース キッズ 学童)	

## 6 1年生の学習・生活

### 入学当初の学習

入学当初は、いろいろな幼稚園・保育園から入学してくるので、早く友達と仲よくなったり、担任の先生や学校の職員とのふれあいを通して安心感をもたせたりしていきます。学校の生活リズムに慣れながら、いろいろな部屋や施設を知り、正しい使い方、廊下や階段の歩き方などを学んでいきます。運動場等に出て元気よく遊び、自分のお気に入りの場所を見付け、安心して過ごせるようになるには1か月ぐらいかかります。5月ごろになると、学校や友達にも慣れ、ほっとした気持ちから体調をくずす子どももいます。それほど子どもにとっては、生活のリズムが大きく変わります。最初から学習だけにこだわり過ぎず、体調に気を付け、子どもの心をほぐすことを大切にしています。



### 国語科

#### 言葉を使って伝え合い、わかり合う子ども

友達と仲よく遊んだり、学習したりするには、お互いが思っていることを分かり合わなければなりません。そのために、言葉でのやり取りを大切にしたい学習が行われます。言葉で伝え合うことの楽しさを十分味わわせていきます。

1年生は、ひらがな・かたかな・漢字を習います。ゆっくりとていねいに進めていきます。その後、自分の思いを書き表す楽しさや喜びを大切に「したこと」や「見たこと」などの書き方を学んでいきます。

読むことでは、音読を大切に、一語一語はっきり読む学習を繰り返していきます。

## 算数科

### 数量や図形に興味・関心をもつ子ども

1年生の算数は、100までの数についての理解と、簡単なたし算・ひき算や形あそびの学習が中心となります。入学当初、子どもたちの知識や経験には個人差があります。学校では、実生活と結びつけ、数や図形に興味・関心をもちながら、一人ひとりの子どもがそれぞれの力を出して、楽しく学習できるように具体的な場を用意し、十分時間をかけて学習を進めていきます。

## 生活科

### 探究心をもち、豊かな体験を広げ、心豊かな子に

生活科での学習を通して、子どもたちが学校や家庭、地域の人や自然などに興味をもち、「やってみたい」という気持ちを大切にしながら学習を進めていきます。

### 学校たんけん・公園たんけん

友達と一緒に学校たんけんをして見つけたことを教え合ったり、学校にいる先生や友達などたくさんの人々とふれあったりします。また、通学路や公園に出かけて行き、お世話になっている地域の人々や自然にも接するようになります。



### 生き物と仲よし

草花を自分で育てたり、生き物と遊んだり世話をしたりします。

### 季節の変化を取り入れた遊び

木の実や落ち葉などを使い、工夫して遊びながら、身近な自然の変化の様子などを知っていきます。

## わたしと家族

家庭生活を支えている家族のことを調べたり、自分でできることをすすんで増やしたりしていきます。

## もうすぐ2年生

幼稚園や保育園の子どもと遊んだり、学校での生活や学習のことを教えたりします。また、新しい1年生を迎える準備もします。  
※この教科は、小学1・2年生のみで学習します。(小学3年生からは「社会」「理科」を学習します。)

## 音楽科

### 楽しい音楽活動で豊かな心に

低学年の子どもは、音楽に素直に反応してすぐに身体を動かしたり、メロディーを口ずさんだりしながら体全体で音楽を感じ取ります。そんな気持ちを大事にして「音楽って楽しいな」と思える活動をたくさんします。音楽の時間には、次のようなことをします。

○友達と声を合わせて歌う楽しさを味わいます。

○リズム遊びをしたり、身近な打楽器や鍵盤ハーモニカの演奏の仕方を学んだりして、歌に合わせて楽しく演奏します。

○歌ったり踊ったりしながら、曲のおもしろさを感じ取って聴きます。

## 図画工作科

### 喜んで造形活動に取り組む子ども

1年生の図画工作では、手や体全体を使って、いろいろな材料にかかわり、夢中になって活動することにより、喜びを感じる子どもを育てます。

## 造形遊び

身近な材料を並べたり、つないだり、積んだりして児童がもっている力を働かせながら手や体全体を使って活動します。

## 絵や立体に表す

形や色、身近な材料などを自分で選び、パスや粘土、紙類などで、感じたことや想像したことなどを自分なりの方法で絵や立体に表していきます。

## 鑑賞

互いの表現のよさや特徴を見付けたり、違いを認め合ったりする活動が中心です。

# 体育科

## 運動遊び

1年生の初めは、子どもの発達の様子から簡単に親しみのある運動遊びを中心に学習を進めます。

走る、跳ぶ、体ほぐしをする、鉄棒や跳び箱・マットなどで遊ぶ、輪やボールなどを使う、水遊びをする、何かに変身したりリズムにのって踊ったりするなど様々な運動遊び行います。

「ゲーム」では、ボール投げゲームやボール蹴りゲーム、いろいろな鬼遊びなどをして、みんなでゲームを楽しみます。

このような経験を通して、体力を高めるだけではなく、運動するときの順番を守ったり、ルールを決めたり、協力して仲よく勝敗を競い合ったりするなどの社会的態度の育成もめざしています。家庭での運動遊びが少なくなっている現在、学校での運動遊びは、子どもの体と心の成長に重要な役割を果たしています。



## 特別活動

楽しい学校生活をつくる特別活動

仲間づくりをめざす学級活動

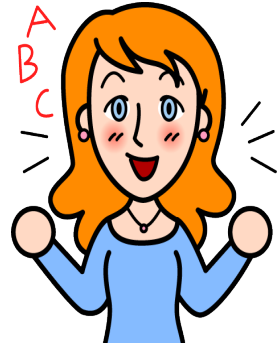
学級活動の時間には、子どもが主役になって、学校生活がより楽しくなるように様々な問題点を見つけ出し、協力して自分たちの手で解決していくようにします。クラスの係活動を決めたり、クラスの目標を決めたり、お楽しみ会等を計画したりするのも学級活動です。これらの活動を通して、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築いていこうとする態度を育てていきます。

## 外国語活動

外国語を通じ積極的にコミュニケーションを図ろうとする子ども

小学校での外国語活動は、外国語を使って相手と気持ちを伝え合ったり、外国の文化や習慣を体験したりすることで、言葉の大切さや会話の楽しさを感じ取るとともに、積極的に相手とかかわろうとする態度や相手との関係をスムーズにしようとする姿勢などを身に付けることなどをねらいとしている時間です。


歌やリズム遊び、ゲームなどを楽しみます。主に英語で日常生活を送っている外国人講師の、英語の発音やリズムに自然な形でふれていきます。



## 特別の教科 道徳

日常生活や様々な学習活動と関連させながら、子どもたち一人ひとりがよりよく生きるために、自分の生き方について深く考え、追い求めるようになることを目指します。

## 7 1年生の主な行事

前期	4月	入学式 新入生を迎える会 授業参観・懇談会 地域訪問	
	5月	学校説明会 PTA総会 全校オリエンテーリング 土曜参観 創立記念日	
	6月	水泳学習開始	
	7月	個人面談 おやじの会主催学校合宿（希望者）	
	8月	夏休み	
	9月	総合防災訓練 授業参観・懇談会	
	10月	前期終業式 後期始業式 野毛山遠足 運動会	
後期	11月	ランニングタイム あきまつり 上小ふれあいフェスティバル（PTA主催）	
	12月	生活科・総合学習発表会 個人面談 冬休み	
	1月	書き初め なわとびタイム	
	2月	授業参観・懇談会	
	3月	卒業生を送る式 修了式	

※時期が変更になったり、行事が開催されなくなったりすることもあります。

## 8 1年生の学用品について

- ① 教科書は、入学式の日は無償で給付されます。
- ② 学校で一括して購入する学用品は、入学式の際、お渡しします。なお、代金は後日、銀行の口座から引落とします。



(価格は令和3年度のものです。)

(令和3年度)

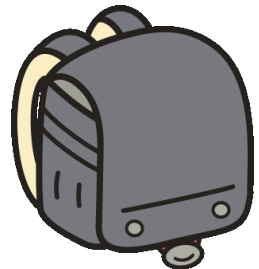
学用品名	価格
ひらがな・すうじのおけいこノート	370円
連絡帳	120円
鍵盤ハーモニカ吹き口	370円
こくごノート	140円
さんすうノート	140円
みんなのうた(歌集)	390円
名札	80円
かきかたフェルトペン(中字)	80円
連絡帳袋	220円
さんすうブロック	510円
あゆみファイル	200円
黒ラック	150円
生活科ボード	600円
合計	3,370円

値上がりする可能性もあります。  
購入するものが増えることもあります。



③ 家庭で用意していただくもの

- 1 筆箱（飾りやしかけ等の少ないもの。缶や布製は不可。  
鉛筆・赤鉛筆・青鉛筆・消しゴム・定規を入れる）
- 2 鉛筆（Bか2Bの濃さのものを4～5本、鉛筆キャップは使いません）
- 3 消しゴム（においや飾りがなく、よく消える白いもの）
- 4 赤鉛筆・青鉛筆
- 5 定規（15cm）（絵のないもの）
- 6 下敷き（無地）
- 7 自由帳
- 8 道具箱（幅23cm×奥行31cm×高さ7cmを超えないもの）
- 9 のり2種類（つぼのり・液体のり）
- 10 色鉛筆（12色）
- 11 はさみ
- 12 パス（16色）
- 13 油性ペン（ネームペン）
- 14 上履き（色は自由）・上履袋
- 15 体育着（紺のクォーターパンツ・白の運動シャツ）赤白帽子
- 16 体育着袋
- 17 油粘土（1kg程度のものをケースに入れて）
- 18 粘土板・粘土ベラ（幼稚園・保育園で使用してきたもので可）
- 19 図エマット
- 20 給食袋（口ふき・給食用マスクを入れる）
- 21 ぞうきん
- 22 ひもつき洗濯ばさみ（2個）
- 23 手提げ袋（体育着、上履き等を持ち運ぶためのもの）
- 24 ランドセル
- 25 防災頭巾
- 26 吹き口を入れる巾着袋



<道具箱> 「ふた」と「そこ」を並べ、机の中に入れて使います。

～中に入れるもの～

- ・はさみ
- ・つぼのり
- ・液体のり
- ・色鉛筆（12色）
- ・油性ペン（ネームペン）
- ・パス（16色）



ふた



そこ



○パスは開かないようにゴムをかけます。

<体育着・赤白帽子>

○月曜日に持ってきて、週末に持ち帰ります。



40cm程度



35cm程度

<給食袋><吹き口を入れる袋>



40cm以内



口ふきタオル



マスク

※給食袋には、口ふきタオルとマスクを入れてください。

<ぞうきん・ぞうきん用洗濯ばさみ>



○絞りやすいように、薄手のタオル地で作ってください。(市販のぞうきんでも可です)

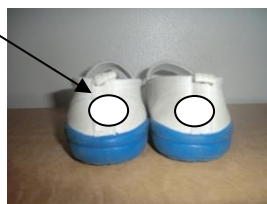
○ぞうきん用洗濯ばさみは30cm位の紐を通して輪に結んでください。(2個)

<上履き袋・上履き>



○白のバレシューズ(つま先の色は自由)

○前部と後部に名前(フルネーム)を書いてください。



### <防災ヘルメット>



- 横浜市より後日、配備されます。
- 防災ヘルメットは6年間使用し、卒業時に学校へ返却します。

### <防災頭巾>

- 椅子に付けられるように、ゴム付きのものをお願いします。
- 幼稚園・保育園で使用していた防災頭巾を使用されても構いません。

### <図エマット>

- 図エの学習で使用します。
- 新聞紙2, 3枚を重ね、ガムテープを周りに貼ってください。
- ※分厚すぎると活動がしにくくなります。



### <油粘土>



### <粘土板>



持ち物には全て記名をしてください。名前がないと落とし主が分からず、本人に返却できない場合があります。  
体育着袋や上履き袋などの袋類には、外側に名前を書くようにしてください。

## 9 給食について

### <給食の持ち物>

毎日、給食袋の中に、マスクと小タオルまたはハンカチを入れて持たせてください。小タオルやハンカチは、食事中に口や手をふくときに使用します。毎日洗って、清潔なものを持たせてください。

### <給食当番になったら>

給食当番の白衣は、学校で用意します。週の終わりに持ち帰りますので、洗濯をして必ずアイロンをかけ、月曜日に持たせてください。白衣のボタンがとれていたり、帽子のゴムが伸びていたりしたら補修をお願いします。

### <食物アレルギーについて>

本校における給食時の食物アレルギー対応については、医師の診断に基づき、保護者の方と面談を行った上での対応となります。アレルギー対応につきましては、担任、養護教諭にご相談ください。



## 10 学校納入金について

本校では、学校諸経費について、銀行の口座振替を実施しております。ご協力をお願いします。

○学年費、PTA会費を銀行口座振替により納入します。

取扱銀行はゆうちょ銀行です。預金口座を開設し、別紙、「自動払込利用申込書」をご都合のよい郵便局に、3月以降お手続きください。お子さん一人ずつの手続きをお願いします。

○学年費は、月額570円で11か月分（4～7、9～3月分）、PTA会費は、月額210円で12か月分の納入となります。

○引き落としは年2回（5・10月）行います。1回の引き落としに「10円」の手数料が必要となります。

○引き落とし日は10日です。残高不足で引き落としができなかった場合は、28日に再度引き落としを行います。再度引き落としができなかった場合は、現金を学校に持参していただくこととなります。残高の確認をよろしくをお願いします。

（令和4年度）

引き落とし月	5月 (4～9月分)	10月 (10～3月分)
学年費	2,850円	3,420円
一括購入品費	3,370円	
PTA会費	1,260円	1,260円
銀行手数料	10円	10円
合計	7,490円	4,690円

変更になる可能性もあります。

<給食費の納入について>

- 給食費は、横浜市の予算として管理する公会計方式です。
- 月額4,600円で5月から3月までの年間11回払いです。  
各ご家庭の指定金融機関の口座から引き落とされます。
- 別紙、「横浜市学校給食費口座振替依頼書」を金融機関窓口に提出してください。お子さん一人ずつ手続きをお願いします。
- 給食費の引き落とし日は、原則毎月29日です。残高不足のため、引き落としができなかった場合は、「納入通知書」を郵送します。金融機関または、郵便局で納入してください。
- 学年費と給食費の引き落とし口座が違う場合、入金をお間違えないようご注意ください。

<給食費の減額について>

- お子さまがけがや病気、その他の理由により14日以上連続して学校給食を受けることができない場合、減額を受けることができます。  
※なお、減額は「学校給食費減額連絡票」の提出をいただいた翌日以降から適用となります。
- 手続きは、学校に備え付けの「学校給食費減額連絡票」を学校へ提出してください。様式については、教育委員会事務局のWebサイトからもダウンロードできます。

# 11 保健関係について

## <健康面>

- 毎朝の健康観察（起床時の検温、体調の確認）をお願いします。
  - 発熱症状がなくても、体調のよくないときには、無理をせずに、ご家庭で休養をとらせるなどの対応をお願いします。
  - 登校後も、早期対応の観点から、「不調の場合には早退」を基本として対応します。感染予防のため、ご理解いただき、速やかに迎えに来ていただきますようお願いいたします。
- ※遅刻・早退の場合は保護者の方が、学校まで送迎します。
- 緊急時に連絡がとれる緊急連絡先のお届けをお願いします。
  - 登校時には、お子様のマスクの着用をご確認ください。

## <感染症について>

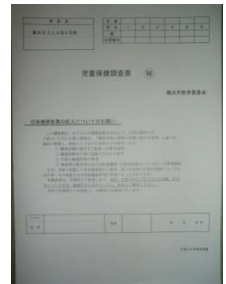
風疹、インフルエンザ、百日咳、流行性耳下腺炎、水痘、咽頭結膜熱など、学校感染症にかかった場合にはお知らせください。これらの病気にかかった場合には、医師の許可が出るまでは登校できません。治癒後、健康手帳（最終ページ）に必要事項を保護者が記入し、学校に提出してください。証明書や診断書は必要ありません。

## <健康手帳について>

定期健康診断、発育測定の結果など、学校と家庭との連絡に使用します。

## <児童保健調査票>

「児童保健調査票」をお渡しします。学校での健康管理をする上で大切な資料となります。正確にご記入ください。





## <安全面>

- 登下校は、決められた通学路を通り、登下校中、忘れ物に気づいても家に戻らないようにしてください。交通事故や誘拐防止のためです。登校は、個別登校ですが、下校は、コース別に集まって下校します。
- 右側通行や道路の横断の仕方、路側帯（白線の内側）がある所は、そこから出ないように歩くなど、交通ルールをよく教えてください。
- 登下校の途中では、寄り道をさせないでください。
- 学校でも十分指導いたしますが、ご家庭でも、「知らない人についていかない」などの確認や声かけをお願いします。
- 集団での登校は、年度初めの4月、夏休み・冬休み明けの一定期間行います。登校班でまとまって登校しますので、集合時刻を守ってください。集合時刻は登校班によって違います。
- 欠席、遅刻をするときは、電話かFAXで直接学校にお知らせください。集団での登校の期間は、登校班の班長にもお知らせください。

## <事故・けがをした場合>

- 給付金制度について
  - ① 「独立行政法人 日本スポーツ振興センター」について  
登下校を含む学校管理下における医療費給付制度で、全児童が加入します。学校の登下校の途中でのけがで受診した際は、担任または養護教諭までお知らせください。
  - ② 「横浜市安全教育振興会（安振会）」について  
学校管理下外での事故（交通事故を除く）に対する見舞金給付制度で、PTAを通して加入します。家や放課後の活動でけがをして受診した際には、担任または副校長までお知らせください。

<日本スポーツ振興センター>

給付対象	学校の管理下における事故 <学校の管理下とは> ・授業中（教科、遠足、修学旅行、大掃除） ・クラブ活動 ・宿泊体験学習 ・休み時間（始業前、中休み、昼休み） ・通学途中（登下校中、ただし通常の経路による） など
給付事由	保険診療費、窓口負担が合計1, 500円以上の場合
事務取扱者	養護教諭
掛け金	学年費（460円）

<横浜市安全教育振興会（安振会）>

給付対象	学校管理下外の事故 （交通事故、非常変災による事故、病気を除く） ・放課後、公園で遊具にぶつかり額を切った。 ・休日、地域行事のスポーツ集会で骨折した。 ・階段で転んで捻挫した。 ・自転車に乗って転倒し、歯を折った。 など
給付事由	入院 1日以上180日以内 通院 3日以上180日以内（歯の事故は2日以上）
事務取扱者	副校長
掛け金	PTA会費（500円）

<学校医の紹介>

内科 片山こどもクリニック 片山 章 先生  
住所 港南区上大岡西2-3-6 アルダビル2F  
電話 844-7577

歯科 今井歯科医院 今井 憲一 先生  
住所 港南区上大岡西2-2-10  
電話 842-0757

眼科 太田眼科医院 太田 敬子 先生  
住所 港南区上大岡西1-10-11 ウスイビル3F  
電話 846-1244

耳鼻科 浅井耳鼻咽喉科 浅井 和康 先生  
住所 港南区上大岡東1-11-32  
電話 842-0596

薬剤師 横浜薬局 米田 早苗 先生  
住所 横浜市港南区最戸1-4-11  
電話 730-6750



## 1 2 地区班名一覧

### <集団登校>

学区内の道路は道幅が狭く坂道が多くあります。また、朝は鎌倉街道が渋滞するため、通学路が車両の抜け道となっているところがあります。子どもたちは集合場所・集合時刻を決めて登校する集団登校を行っています。そのグループを「登校班」と呼んでいます。

集団登校をするのは、年度初めの4月、夏休み・冬休み明けのいずれも一定期間です。それ以外は「個別登校」です。

(令和3年度)

地区	班数	コース
A地区	5班	黄コース
B地区	4班	青コース
C地区	2班	黄コース
D地区	3班	赤コース
E地区	3班	青コース
F地区	2班	青コース
G地区	5班	青コース
H地区	6班	青コース
I地区	5班	青コース
J地区	2班	黄コース

○平成26年12月より「上大岡小学校見守る会」が発足しました。登下校の時刻に合わせて、「見守る会」のメンバーがグリーンのベストを着て、子どもたちの安全を見守ってくださっています。

○編成は、変わることがあります。

# 1 3 方面別下校コース

【令和4年1月20日発行：第8版】



「上大岡小見守る会」

## 1 4 小学校Q & A

Q まだ文字の読み書きができないのですが、大丈夫でしょうか。

A あせらないで。他の子と比べないでください。

1年生の教科書の最初は、絵ばかりで、ほとんど文字は書かれていません。描かれている絵をもとに、先生や友達と話し合いながら、だんだんと文字に関心をもつようにしていき、ひらがなを学んでいくことになっています。

文字に対する興味が表れる時期は、子どもによって違いがあります。隣の子どもが、すでに文字を読んだり書いたりするのと比較してあせることは禁物です。文字を習得するためには、まず話し言葉の学習が必要です。親が一方向的にしゃべると、子どもは話をする機会を失ってしまいます。

例えば、子どもが描いた絵を見たときに「これ、何を描いたの?」と聞くよりは「この絵のお話を教えて。」と尋ね、じっくり子どもの話を聞くことが大切です。

子どもの話を聞くときには、子どもの目を見ながら、笑顔で聞きましょう。また、話すときには、ゆっくり目を見て話しましょう。そのようなことの繰り返しによって、文字学習に必要な、話し言葉の学習効果が出てきます。



Q 学校のトイレが使えるか心配です。

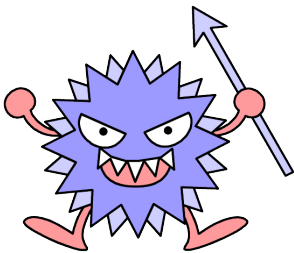
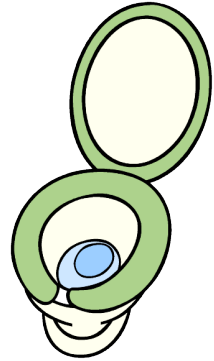
A 家のトイレ以外でも用をたせるようにしておきましょう。

学校のトイレは洋式化が進んでいます。1年生が使用するトイレはすべて洋式です。しかし、学校には和式トイレもありますので機会をとらえて和式トイレにも慣れさせておけば、安心して学校のトイレを使うことができますでしょう。

入学当初、下着を下ろしておしっこをしている男児をよく見かけます。全部脱がなくても用がたせるようにしておきましょう。

トイレの後始末がうまくできない子どももいます。後から使う人のためにも、正しく後始末ができるように、習慣づけることが大切です。また、毎朝トイレに行く習慣をつけ、体調を整えて登校できるようにしたいものです。

最後にもう一つ。トイレから出たら必ず手を洗い、清潔なハンカチでふくことも習慣づけましょう。



Q 子どもが体調を崩してしまいました。どのように学校に連絡したらよいでしょうか？

A 電話か FAX を使い、直接学校にお知らせください。



学校は、子どもたちが毎日元気に登校してくる場所です。登校する時間も通学路も決まっています。それが、何の連絡もなく突然学校に来ないと、担任だけでなく、クラスの友達も驚きます。ですから、体調を崩して学校を休んだり、家庭の都合で学校を休んだりする場合は、電話か FAX で、直接学校へ連絡をお願いします。

※集団での登校は、年度初めの4月、夏休み・冬休み明けの一定期間行います。集団での登校の期間に学校を休む場合は、登校班の班長にもお伝えください。



上大岡小学校

TEL 045-842-6161



Q 友達関係がうまくいくか、心配です。

A 子どもたちは、日々の学校生活の中で人とのかわり方をたくさん学び成長していきます。気になることがあったときは、学校に相談してください。

新しい環境、新しい集団の生活に、お子さんもご家族も不安を感じるがあると思います。子どもたちは、日々の学校生活の中で、周りの友達とのかわり方を学び、友達とかわることが楽しいと感じるようになってきます。

しかし、お互いの気持ちがよく伝わらず、友達関係がよくいかないこともあります。学校では、これも学びの人つと考えていますが、それぞれの子どもや関係している子どもたちから詳しく話を聴き、これからどのようにかわったらいいか具体的に助言や指導をするように努めています。必要に応じてご家庭にも連絡をしております。

ご家庭でも、子どもの話に耳を傾けていただき、安心して学校生活を送れるように声をかけてください。もし、お子さんの様子で気になることや心配なことがありましたら、早めに学校にご相談ください。



Q ほめ方やしかり方がよくわからないのですが、どうすればよいでしょうか。

A 他の子どもと比較しないで、よいところを見つけ、ほめましょう。

他の子どもと比較して、できる、できないでほめたり、しかったりしていませんか。これは、子どもの中に知らず知らずのうちに、「自分だけが友達より早く上手にできればよいのだ。」という間違った競争心を育てることになります。子ども自身のがんばりや、よいところを見つけ具体的にほめましょう。

温かい思いやりのある心や自分を鍛え努力する態度など子どものよさを見つけたときに「よくやったね。」とすすんで声をかけてほめてください。

しからなければならぬのは、生命に危険のあるときや人に暴力をふるったり、心を傷つけるようなことを言ったり、迷惑をかけたりしたときです。



友達同士、教え合い、助け合い、励まし合う機会を大切にしていくなことによって、人の気持ちをくみ取れる子どもへと成長していくのです。

Q 子どもには特別な支援が必要です。どのような支援が受けられるのですか。

A 学校では特別支援教育を行っています。

上大岡小学校では、個別支援学級を設置し、一人ひとりの子どもに必要なことを見極め、状況に応じた教育支援を行っています。また、お子さんの状態に合わせ、一般学級との交流も積極的に進めています。

一般学級に在籍していても発達障害等で支援を必要とするお子さんには、そのお子さんに合った支援を保護者の方と相談し、指導を行っています。

学校は全ての子どもが安心して通える場をめざしています。お

子さんの発達について不安や疑問があったときは遠慮なく学校までご相談ください。学校での窓口は担任か特別支援教育コーディネーター、児童支援専任になります。

また、月に2～4回来校している学校カウンセラーに相談することもできます。



Q 子どものことで相談したいことがあるときは、どうすればよいでしょうか。

A 学校では、様々な相談の窓口をご用意しています

お子さんの学校生活での悩みは、まず、担任までご相談ください。担任だけでは解決が難しい場合は、児童支援専任や校長・副校長につなげることができます。さらに、専門機関へつなげていくこともできます。

また、専門的な相談窓口として、学校カウンセラーが月2～4回来校し、保護者や子どもたちの相談に気軽に応じてくださいます。子育ての悩みから、家庭での悩みなど、今までに多くの保護者の皆さんが利用しています。利用に費用はかかりません。

学校カウンセラーの申し込みは、児童支援専任または副校長までご連絡ください。



## 1 5 放課後児童育成について（放課後キッズクラブ・学童クラブ）

### 放課後キッズクラブ

<放課後キッズクラブとは>

- すべての子どもたちを対象にして、小学校施設を活用し、「遊び場」と「生活の場」を兼ね備えた、安全で快適な放課後の居場所を目的とした事業です。
- 上大岡小学校放課後キッズクラブは、港南区が選定した法人（株式会社理究キッズ）が運営を行っています。



<対象児童>

- 上大岡小学校に通学している1年生～6年生までのお子さん、上大岡小学校通学区域内に居住している国立、私立小学校または特別支援学校等に通学しているお子さんも利用できます。

<活動時間>

- 月曜日から金曜日（授業終了後～19：00）
  - 土曜日・長期休業日・学校休業日（8：30～19：00）
- ※原則として、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）を除いて実施しています。



<問い合わせ>

住所 横浜市港南区上大岡東三丁目11-1  
電話 045-842-6262  
FAX 045-842-6262

## 学童クラブ

<学童クラブとは>

○地域の理解と協力のもと、保護者の就労などの事情による留守家庭の子どもたちが、安全で豊かな放課後を過ごすことを目的としています。

入所基準や保育時間、保育料などにつきましては、各学童クラブに直接お問い合わせください。

《上大岡学童クラブ》

住所 横浜市港南区上大岡西3-7-23

電話 045-844-1534

《桜岡学童クラブ》

住所 横浜市港南区大久保1-16-6 サニーハイツ106

電話 045-843-3277

《汐見台学童保育》

住所 横浜市磯子区汐見台1丁目6-6-1606

電話 045-752-4860

《つばさ子どもクラブ》

住所 横浜市港南区大久保1-15-20Kパレス大久保201

電話 080-3693-9909





名前